

ひとみキラキラ ・本にとまどき

令和4年9月1日
長崎市立矢上小学校
保護者と子どもたちへ
の図書だよりです。お
うちの人といっしょに
読みましょう。

2学期の貸し出しが 始まります。

朝晩はめっきり涼しくなりましたが、日中は暑い日々が続いています。2学期は、たくさんの行事がありますね。4年生は、音楽会、5年生は宿泊学習、6年生は楽しい修学旅行、その他の学年も、見学などの行事が盛りだくさんです。見学や旅行に先駆けて、調べたいことがあったら、図書室を活用してくださいね。

図書室では9月29日（金）から10月28日（金）までの4週間読書月間に取り組むことになりました。それぞれの学年の目標に取り組んで、ぜひ本の10進分類法を身に付けてほしいと考えています。今学期は、達成した人からごほうび（2冊貸出券）を配布したいと思います。行事が多い2学期ですが、たくさん本を読んで、いろいろな知識を吸収してもらいたいと思います。

新しい本もこれからどんどん入ってきますので、ぜひ図書室に来てください。



2学期の図書室

9月 1日（木）～9月 5日（月）

夏休み貸出返却

9月6日（火） 個人貸し出し始め
シャッフル読み語り

9月29日（金）～10月28日（金）
2学期読書月間

11月22日（火） 図書集会予定

12月14日（水） 2学期貸し出し終了



子どもが自分で読める本の選び方

6月の教育週間中には親子読書に取り組んでいた
だきありがとうございました。264枚（提出率57・7%）
すべて読ませていただきました。感想のイラストを
心を込めていねいに色塗りしていたり、親子でいつ
も読み語りなどをしている感想を読んだりして大変参
考になりました。これからの親子読書の資料を下に添
付しています。子どもの成長に合わせて背伸びせず、
少しずつ読書の質を上げていけたらと思います。ご参考
にさせていただきます。



<小学低学年編>

小学校ではひらがなの読み書きも習い、音読もできるようになりますが、文字を自分一人で追い、意味を取りながら想像力を自由にふくませるのは、まだまだ難しいことです。なので、自分で読むならまずは、絵本です。それも、何度も読み聞かせしてもらったり、授業で学習したりして内容を知っている本がおすすめです。（※そらいろのたねなど）

時期がきたら、次は、読める自信をつける短い童話に挑戦しましょう。「ちゃんと読めた」「たくさん読めた」という実感は、子どもの読書への自信を高めてくれます。最後まで負担なく読み切ることができる短めの童話を選びましょう。（※こぐまのくまくんなど）

一方読み聞かせでは、あえて長めの童話を親子で楽しむことをおすすめします。小学校になっても、親子でじっくりと物語を味わうひとときをなくさないであげてください。（※あたまをつかった小さなおばあさんなど）
～詩やなぞなぞ、わらべ歌の本もおすすめ～

家族でそれぞれが好きな詩を覚えて暗唱してみるのもいいですよ。言葉の響き、リズム、楽しさを、ぬくもりを体で味わうことは、子どもの言葉の感覚をより鋭いものにしてくれます。（お～い ぼぼんたなど）

～驚きや感動のある科学の本を～
何気ない生活の中を切り取って子どもに驚きと感動を与える科学の本。「もっと知りたい」という興味や関心がぐんぐん膨らんで、子どもの心を動かします。（※ぼく、だんごむし はははのはなしなど）

参考：福音館ホームページ「絵本の選び方」より